

# 鉄斎

# の旅

## 足跡、天下に遍し

あまね

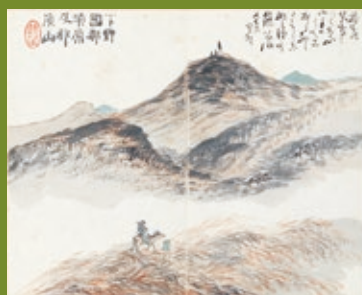
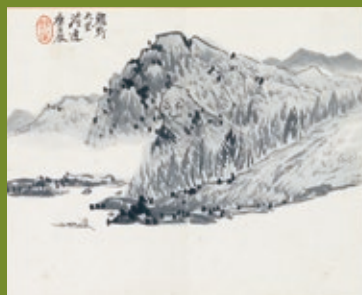
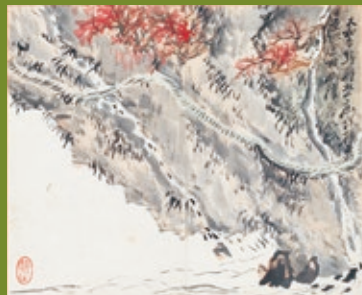
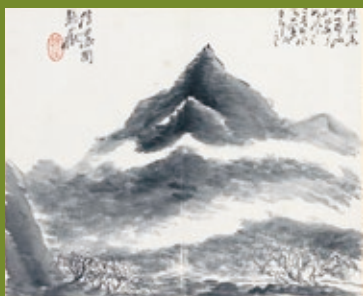


清勝余興図のうち

### 2018年4月1日[日]—6月17日[日]

前期：4月1日(日)～5月6日(日) 後期：5月12日(土)～6月17日(日)

学芸員による展示説明会：4月7日、21日、5月26日、6月9日、各土曜日 午後1時30分より  
開館時間：午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで） 休館日：月曜日、但し4月30日は開館、翌日休館  
入館料：一般300円、高大生200円、小中生100円 ※老人・障害者手帳を提示の方、各々半額とします。



清荒神清澄寺

## 鉄斎美術館

TESSAI MUSEUM

〒665-0837 兵庫県宝塚市米谷字清一 番地 清荒神清澄寺山内  
TEL. 0797-84-9600 FAX. 0797-84-6699 <http://www.kiyoshikojin.or.jp>



# 鉄斎の旅

あまね  
—足跡、天下に遍し—



足蹟  
遍天下

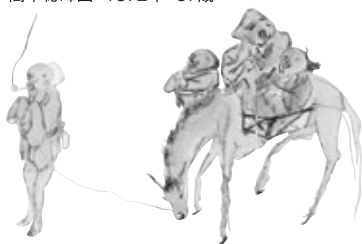
近代文人画の巨匠・富岡鉄斎(1836～1924)は、若い頃より旅が好きで、北は北海道から、南は鹿児島まで、全国に足跡を残しています。

鉄斎を旅に駆り立てた目的は、名所旧跡を巡る物見遊山ではなく、先哲を弔い、地理・歴史・風俗を研究することにあります。胸中に刻み込んだ風景を自ら選ぶ《扶桑勝区帖》《名所十二景図》、土地の人々の生き生きとした生活を捉えた《三津浜漁市図》《蝦夷人鶴舞図》など、旅先で得た経験と知識を作品の中に表現しています。そして数え89歳で亡くなるまで、かつての足跡を追憶し、富士山をはじめ日本の景を描き続けました。

展覧会のサブタイトルである「足跡、天下に遍し」は、旅に明け暮れる鉄斎に友人・江馬天江が刻して贈った印章の印文です。鉄斎はこれを誇りとし、生涯愛用しました。本展では、鉄斎が描いた名所旧跡の名品とともに、その足跡を辿る旅へのご案内します。絵図、旅行記、遺愛品も併せてお楽しみください。



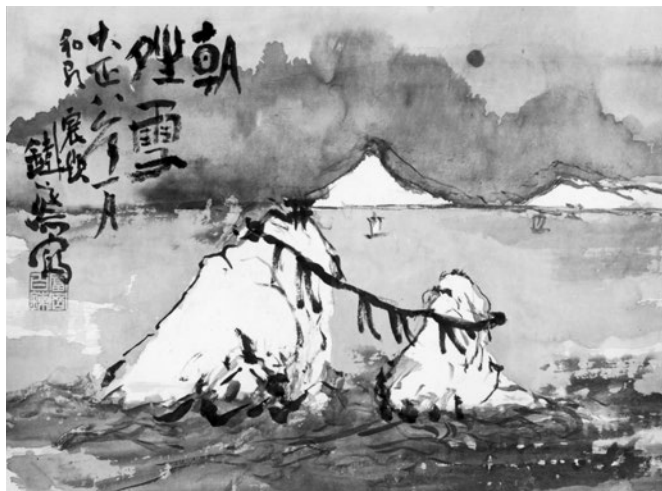
高千穂峰図 1872年 37歳



漫遊所見図のうち 1871年 36歳



社頭眺景図 1921年 86歳



朝晴雪図 1919年 84歳



蝦夷人鶴舞図 明治時代 40歳代



三津浜漁市図 1875年 40歳



華之世界図 1914年 79歳

## 【お知らせ】

6月18日(月)～9月10日(月)は休館いたします。

## 次回展覧会

## 「鉄斎—文人多癖—」

2018年9月11日(火)～11月25日(日)



### 【アクセス】

- 阪急電鉄を利用の場合……宝塚線清荒神駅下車、徒歩約20分(タクシー利用の場合は宝塚駅下車)
- JRを利用の場合……宝塚線宝塚駅下車、タクシーで約10分
- 車を利用の場合……国道176号線、宝塚歌劇場前交差点を北へ約2km 約380台駐車可能な清荒神清澄寺の無料駐車場あり



清荒神清澄寺

## 鉄斎美術館

TESSAI MUSEUM

〒665-0837 兵庫県宝塚市米谷字清一 番地 清荒神清澄寺山内  
TEL. 0797-84-9600 FAX. 0797-84-6699 <http://www.kiyoshikojin.jp>